

平成 28 年 3 月 31 日

【平成 28 年度第 1 回（23 回）セミナーのご案内】

テーマ 大学入試センター試験の点字化配慮と統一英語点字の段階的導入について

日時 平成 28 年 7 月 2 日（土）13:30～16:30

場所 日本点字図書館 3 階 多目的室

（参加費無料、定員 70 名、申し込みが必要です。）

日ごろから教科書点訳に関わっておられる皆さま、本当にご苦労様です。新年度に入り、教科書だけでなく、副教材の点訳に携わっておられる方も少なくないと思います。その内容は、さらに教科学習に踏み込んだ内容であったり、学力を確かめる問題であったり、より児童・生徒への配慮が求められるものともいえます。

そのような日々の教科点訳に一步踏み込んで、セミナーでは実際の教育現場に必要な点訳に何が必要となってきたのかを取り上げます。

今年の大きなできごとは、この 4 月から UEB（統一英語点字）が中学校用英語教科書で始めて導入されたことです。この UEB の導入について、ずっと関わっておられる白井康晴氏をお招きして、英語点訳についていろいろと学びます。

なお、あわせて、次の二つについても紹介していただきます。

大学入試センター点字試験は 1979 年からずっと実施され、点字化におけるさまざまな配慮は高く評価されています。その内容について大学入試センター准教授の南谷和範氏に伺います。

また、地域の高校で学ぶ視覚障害生徒への対応に関するアンケート報告も行います。多くのお越しをお待ちしています。

《平成 28 年度第 1 回（第 23 回）セミナー》

プログラム：

13:30～理事長挨拶

13:35～13:55 報告：地域の高校で学ぶ視覚障害生徒への対応に関するアンケートについて

13:55～14:55 大学入試センターの点字試験のレイアウトについて
（大学入試センター准教授・南谷和範氏）

14:55～15:10 休憩

15:10～16:10 特別支援学校用中学部英語教科書製作における UEB の段階的導入について（東京点字出版所・白井康晴氏）

16:10～16:25 質疑応答

16:25 閉会挨拶

16:30 終了

参加を希望される方は、氏名、所属、連絡先を明記のうえ、eメールかFAXで、下記までお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先：日本点字図書館・松本

Tel：(03)3209-0241 Fax：(03)3204-5641

e-mail：matsumotom@nittento.or.jp

《数学や情報処理の点字に関する資料2点のご紹介》

筑波技術大学・障害者高等教育研究支援センターでは、二つの資料を電子データの形で発行しました。2015年11月発行の『点字数学書・情報書を読むための手引き』は、普通校で学ぶ児童・生徒が視力の低下などのために墨字使用から点字使用に切り替える際にしばしば問題となる数式等の表記について、墨字の表記と点字の表記を併記して解説しています。児童生徒本人のための点字版では、墨字表記を点図で示し、指導に当たる教員等のための墨字版では、点字表記を墨点字で示しています。点字版は、点字使用者が墨字の数式表記を学ぶのにも活用できます。墨字PDF版は、A4 21ページ、点字版はエーデルブック形式全1巻95ページ。

一方、2015年12月発行の『数学&情報処理点訳ガイド』は、数式やコンピュータプログラムなどの点訳の規則を解説しています。こちらにも、点字版と墨字版があり、点訳例が、墨字版では墨点字で記されています。墨字版PDFはA4 117ページ、点字版は全3巻225ページ(第1巻・3巻はbes、第2巻はエーデルブック形式)。

どちらの書籍も、筑波技術大学・点訳ネットワークのWebページ

[\(http://www.ntut-braille-net.org/\)](http://www.ntut-braille-net.org/) から無償でダウンロードできます。

【平成27年度第4回理事会記録】

日時 2月27日(土) 13:30~16:30

場所 日本点字図書館会議室

参加者 田中、池村、加藤、込山、鈴、長岡、福山、藤下、古谷、奥野、松本

内容：

1. 地域の高校で学ぶ視覚障害生徒の学習環境のアンケートについて

5年前に実施した地域の高校で学ぶ視覚障害生徒への対応に関するアンケートを、各自治体の教育委員会を対象に今年度も行います。4月から障害者差別解消法が施行されるのにもともない、合理的配慮の措置の実態を探るのが目的です。

参加した理事で内容を確認しました。

4月末に発送し、5月末が返答期限。 67都道府県・政令指定都市の教育委員会に送付します。

2. 平成28年度第1回セミナーについて

内容として、

- ・UEB導入に当たっての今後の動き
- ・数学点訳について
- ・楽譜点訳と点字学習

・情報処理点訳

等の候補が上げられ、今回は、UEB 表記が導入されるのにもなう英語点訳と受験環境の実態について取り上げることに決まりました。詳細は、「セミナー案内」を参照してください。

3. その他

・教点連ニュースを3月末に発行。総会案内と委任状は5月中旬に送付。

・「教科書点訳の手引き」の在庫は73部となりましたが、増し刷りしません。改訂版を今後製作してはどうかという意見がありました。

・28年度の秋のセミナーは、名古屋で開催します。

候補日は、11月19日、26日（いずれも土曜）が上がっていますが、26日が第1候補。

・今後の理事会の日程について

7月2日（土） 日本点字図書館 12:00から。

8月27日（土）午後 日本点字図書館

11月26日/19日（土） 名古屋のセミナー会場

4. 報告

日本点字図書館が開発した、変換ソフト BESE について、同館・和田さんより紹介がありました。

発行日：平成28年3月31日

発行所：NPO 法人全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会

ホームページ：<http://kyotenren.web.fc2.com/>

発行人：田中徹二

連絡先：（社福）日本点字図書館 担当：田中・松本

〒169-8586 新宿区高田馬場1-23-4

Tel：(03)3209-0241 Fax：(03)3204-5641

E-mail：matsumotom@nittento.or.jp

振込口座番号：0180-7-262151